

4月28日「歓迎集会・歓迎遠足」

みんながつながる～歓迎集会・遠足～

学校中に広がった「おめでとう」と「よろしく」の気持ち



素晴らしい春の陽気に恵まれ、まさに「遠足日和」となった一日。学校全体が新しい出会いへの喜びに包まれました。最初に行われた歓迎集会では、1年生の入学をお祝いする温かな空気が体育館いっぱいに広がりました。上級生たちが学校生活の楽しさを分かりやすく紹介したり、みんなで心を一つにしてゲームを楽しんだり、学年の枠を超えた交流が行われました。1年生の可愛らしい笑顔と、それを優しく見守る在校生たちの姿があり、学校全体がひとつの大きな家族になったような、穏やかな時間が流れていました。

新しい「出会い」をかみしめて歩いた遠足

集会の後は、待ちに待った遠足です。2年生から6年生にとっても、この行事は「進級」という新しい門出を祝う大切なイベントです。新しいクラスの友達や先生と一緒に歩く道中では、「今年はどんなことがあるかな?」「一緒に頑張ろうね」といった前向きな会話がたくさん聞こえてきました。お互いのことをまだ少しずつ知り始めている段階ですが、目的地でお弁当を囲み、一緒に遊び、同じ景色を眺めることで、心の距離がぐっと縮まったようです。

この一日を通して、子供たちは「新しい仲間と一緒に歩いていくんだ」という実感を深めることができました。一人一人がクラスや学校という大きな輪の一部であると感じ、支え合っていく。そんな温かな関係性を、これからも大切に育んでいきたいと思います。朝早くからのお弁当の準備や、登校の見守りなど、保護者の皆様に心より感謝申し上げます。今年一年、この素敵なスタートを糧に、子供たちと共に歩んでまいります。



1年生は6年生のお兄さんお姉さんと一緒に体育館に入場しました。



校長先生からは、「1年生の入学と新しい友達ができたと、そして2～6年生の進級と新しいクラスになったことを、学校全体でお祝いする行事にしましょう」とお話がありました。







体育館に響き渡るような元気な声で、2年生から6年生から、1年生に向けて自分たちの学年を紹介するメッセージを届けました。



集会委員会が準備してくれた「頭お尻ゲーム」が始まると、体育館中が盛り上がり、1年生から6年生までが一緒になって楽しみました。









歓迎集会や遠足を通して深まった友情を、これからの学校生活に生かしていけるよう、この思い出を大切に育んでいきたいと思います。